

なかがわ



No.66

広報

2011.

3

- 「馬頭烏山線」の運行開始 2
- 叙勲・各種表彰 4
- 県議会議員選挙のお知らせ 5
- まほろばの里スポーツクラブが誕生 6
- 国民健康保険・国民年金の届け出 7
- 3月は「自殺対策強化月間」です 8



4月5日(火)から 那珂川町コミュニティバス 「馬頭烏山線」の運行を開始します

3月末日で廃止となるJRバス「常野線」の代替バスである那珂川町コミュニティバス「馬頭烏山線」の運行時刻などが決まりましたので、お知らせします。

◇運行開始日

4月5日(火)

※運行初日の4月5日は、山村開発センターの午前8時40分

分出発便、JR烏山駅の午前10時20分出発便から、それぞれ運行開始となりますので、ご注意ください。

◇運行経路及び運行時刻

次ページを参照(切り離してお使いください)



馬頭烏山線は現在のにここバスの車体を使う予定です

◇運賃

初乗り150円から上限500円まで乗車距離に応じてお支払いください。

なお、小学生は半額(10円未満の端数は切り上げ)です。

また、保護者(就学児以上)と同伴する未就学児は2人まで無料です。(未就学児のみで乗車する場合は運賃をいただきます)

◇回数券

- ①1000円綴り券
(10円券×14枚、30円券×12枚、50円券×12枚)
- ②1500円綴り券
(150円券×11枚)
- ③2000円綴り券
(200円券×11枚)
- ④5000円綴り券
(500円券×11枚)

◇定期券

通学定期券と通勤定期券の2種類です。金額は、利用区間と期間により算出します。

例えば、山村開発センターからJR烏山駅まで乗車(片道運賃500円)の場合

- ①通学定期券(小学生は半額)
1ヶ月定期：1万5000円
3ヶ月定期：4万2750円
6ヶ月定期：8万1000円
- ②通勤定期券
1ヶ月定期：1万7500円
3ヶ月定期：4万9880円
6ヶ月定期：9万4500円

◇回数券及び定期券販売所

- 那珂川町役場総務課
 - 薄井前売所(高田屋)
 - 那須烏山市役所総務課
 - 東野観光(株)烏山営業所
- ※回数券に限り、バス車内でも販売します。
- 問い合わせ
総務課消防交通係
☎0287-92-1111

デマンドタクシー
「なかちゃん号」が
ますます便利になります

現在の指定乗降場所のほか、4月1日から、新たに町内の各歯科医院及び新町(東野交通新町バス停)やまだ薬局(前)を乗降所に指定します。

デマンドタクシーは、乗り合いで運行しています。利用者の自宅及び指定乗降場所以外には停車いたしませんので、ルールを守ってご利用ください。

乗車予約及び問い合わせ先
デマンドタクシー予約センター
☎0287-92-7447

なかちゃん号を使う場合は事前に利用者登録が必要です。

登録は総務課と総合窓口課でできます。

町営バス及び
「にここバス」の
運行が終了します。

長い間、町民の皆さんの足として運行してきた「町営バス」及び「にここバス」は、3月末日をもって運行が終了となります。(最終日の運行は、「町営バス」が午前中のみ運行、「にここバス」は通常運行となります)

4月からは、町内の移動は「なかちゃん号」で、また、町外への移動は、那珂川町コミュニティバス「馬頭烏山線」(JR烏山駅行き)及び東野交通(東武宇都宮行き及びJR西那須野駅行き)をご利用ください。

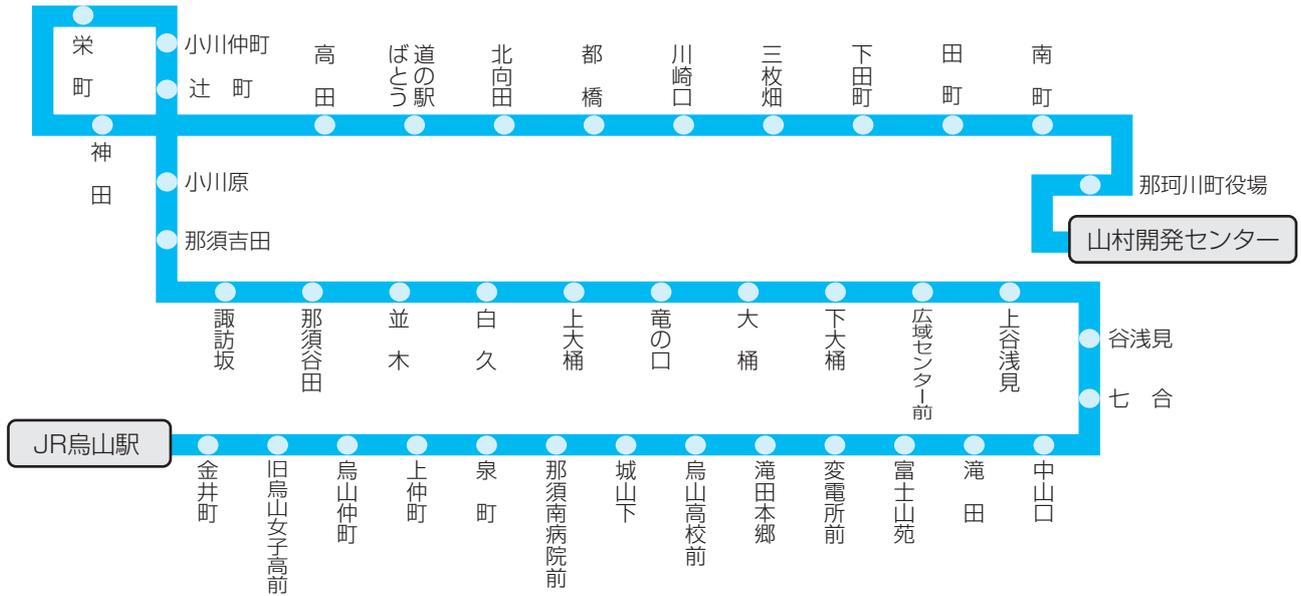
なお、「町営バス」及び「にここバス」の回数券の払い戻しがありましたら、3月中旬に手続きをお願いします。(手続きの方法はお問い合わせください)

問い合わせ
総務課消防交通係
☎0287-92-1111



那珂川町コミュニティバス「馬頭烏山線」

■ 運行経路 (山村開発センター⇄JR烏山駅)



■ 運行時刻

【山村開発センター発 → JR烏山駅】

※土・日・祝日は○印の便のみ運行

主な停留所	○	○	○	○	○	○	○	○
山村開発センター	6:40	7:20	8:40	10:10	13:00	15:40	17:40	18:30
田町	6:42	7:22	8:42	10:13	13:02	15:42	17:42	18:32
川崎口	6:45	7:25	8:45	10:15	13:05	15:45	17:45	18:35
道の駅ばとう	6:48	7:28	8:48	10:18	13:08	15:48	17:48	18:38
小川仲町	6:50	7:30	8:50	10:20	13:10	15:50	17:50	18:40
小川原	6:54	7:34	8:54	10:24	13:13	15:53	17:53	18:43
那須谷田	6:57	7:37	8:57	10:27	13:16	15:56	17:56	18:46
上大桶	7:00	7:40	9:00	10:30	13:19	15:59	17:59	18:49
下大桶	7:03	7:43	9:03	10:33	13:22	16:02	18:02	18:52
谷浅見	7:05	7:45	9:05	10:35	13:24	16:04	18:04	18:54
滝田	7:08	7:48	9:08	10:38	13:27	16:07	18:07	18:57
烏山高校前	7:12	7:52	9:12	10:42	13:31	16:11	18:11	19:01
那須南病院前	7:13	7:53	9:13	10:43	13:32	16:12	18:12	19:02
JR烏山駅	7:17	7:57	9:17	10:47	13:36	16:16	18:16	19:06

【JR烏山駅発 → 山村開発センター】

※土・日・祝日は○印の便のみ運行

主な停留所	○	○	○	○	○	○	○	○
JR烏山駅	7:30	8:10	10:20	13:20	15:30	17:20	18:20	19:15
那須南病院前	7:34	8:14	10:24	13:24	15:34	17:24	18:24	19:19
烏山高校前	7:35	8:15	10:25	13:25	15:35	17:25	18:25	19:20
滝田	7:39	8:19	10:29	13:29	15:39	17:29	18:29	19:24
谷浅見	7:42	8:22	10:32	13:32	15:42	17:32	18:32	19:27
下大桶	7:44	8:24	10:34	13:34	15:44	17:34	18:34	19:29
上大桶	7:47	8:27	10:37	13:37	15:47	17:37	18:37	19:32
那須谷田	7:50	8:30	10:40	13:40	15:50	17:40	18:40	19:35
小川原	7:53	8:33	10:43	13:43	15:53	17:43	18:43	19:38
小川仲町	7:57	8:37	10:47	13:47	15:57	17:47	18:47	19:42
道の駅ばとう	7:59	8:39	10:49	13:49	15:59	17:49	18:49	19:44
川崎口	8:02	8:42	10:52	13:52	16:02	17:52	18:52	19:47
田町	8:05	8:45	10:55	13:55	16:05	17:55	18:55	19:50
山村開発センター	8:07	8:47	10:57	13:57	16:07	17:57	18:57	19:52

青柳良英氏に旭日双光章

本年1月に満88歳の米寿を迎えられた元小川町選挙管理委員会委員長の青柳良英氏（三輪）に、選挙功労の功績が認められ、旭日双光章が授与されました。



青柳氏は、選挙管理委員会委員長のほか、教誨師きょうみいしや保護司、行政相談委員などにも長年にわたり尽力されました。これら長年の実績が認められ、受章されたものです。誠にありがとうございます。

橋本榮氏に瑞宝双光章

本年1月に満88歳の米寿を迎えられた元大山田小学校長の橋本榮氏（大山田下郷）に、長年の教育行政の功績が認められ、瑞宝双光章が授与されました。



橋本氏は、戦後、大内小学校教諭に復職、旧馬頭町立大山田小学校長の職を退くまで当町の初等教育に尽力し、旧馬頭町教育委員、人権擁護委員などを務め、これら長年の実績が認められ、受章されたものです。誠にありがとうございます。

農林水産大臣表彰

平成22年2月に実施された農林水産省所管の2010年世界農林業センサスの調査員を顕著に務めた功績で谷田廣一さん（小口）が、農林水産大臣表彰を受賞されました。



谷田 廣一氏

栃木県統計協会 名誉会長表彰

2月10日、県総合文化センターで開催された第48回栃木県統計大会において、統計調査員に従事された永年の功績により、岸充男さん（片平）が県統計協会名誉会長表彰を受賞されました。



岸 充男氏

栃木県アグリライフ・フォーラムで最優秀賞を受賞



2月10日、栃木県総合教育センターにて、栃木県アグリライフ・フォーラム2011が開催され、当町の農村生活研究グループ協議会のメンバーが「地域特産物を食卓へ」と題し、地域特産物の「イノシシ肉」と「マコモタケ」を使って手軽に作れるメニュー開発の研究成果を発表し、見事、最優秀賞を受賞しました。

『八溝ししまる』が 農産物知的財産功績者表彰

農産物等の商標権を積極的に活用し、地域の農業振興と活性化に貢献したとして、当町の「八溝ししまる」が栃木県農産物知的財産功績者表彰を受賞、2月2日に県公館で福田富一県知事より、大金伊一町長が表彰されました。



JFC Rivo 県少年ミニサッカー大会で優勝

2月20日、町総合体育館で第18回栃木県少年ミニサッカーフェスティバルが開催され、当町のJFC Rivo サッカースポーツ少年団が、優勝を果たしました。



栃木県議会議員選挙

投票日 平成23年4月10日(日)
 告示日 平成23年4月1日(金)
 期日前投票 平成23年4月2日(土)～平成23年4月9日(土) 午前8時30分～午後8時
 ・山村開発センター(馬頭期日前投票所)
 ・小川健康管理センター(小川期日前投票所)

投票所入場券が変わります

今まで封書で送付していた投票所入場券について、今回の栃木県議会議員選挙より「はがき型」に変更となりますので、次の点にご注意ください。

- ・はがき1通につき、2名分の入場券になります。(圧着式ですので、はがして使用してください)
- ・3名以上の世帯には2通以上のはがきが送付されます。(5人世帯の場合は3通送付されます)
- ・投票の際には、1枚ずつ切り離して、必ずご自分の入場券をお持ちください。
- ・投票所入場券が届きましたら、早めに中身をご確認ください。



郵便はがき

料金後納郵便

324-0092 那珂川町 馬頭409番地

那珂川 太郎 様方
 (選挙人氏名) 那珂川 太郎 様
 (選挙人氏名) 那珂川 花子 様

選挙

平成23年4月10日執行
 栃木県議会議員選挙投票所入場券
 〒324-0692 栃木県那珂川町馬頭409番地
 那珂川町選挙管理委員会
 電話 0287-(92)1111

入場券は中にあります。裏面のご案内もお読みください。ここから開封し、切り離して持参してください。▶▶▶

栃木県議会議員選挙投票所入場券

選挙人名簿番号 到着番号
 ○○ 頁 ○○ 番

住所 那珂川町 馬頭409番地

氏名 那珂川 太郎 性別 男

投票区 あなたの投票所

投票の日時 午前7時から 午後8時まで
 平成23年4月10日(日)

1 投票日には、本券を投票所に持参してください。
 2 本券を紛失、又は忘れた場合は、投票所で係員に申し出てください。
 3 投票当日投票資格のない人は、入場券があっても投票できません。

平成23年4月1日 那珂川町選挙管理委員会

栃木県議会議員選挙投票所入場券

選挙人名簿番号 到着番号
 ○○ 頁 ○○ 番

住所 那珂川町 馬頭409番地

氏名 那珂川 花子 性別 女

投票区 あなたの投票所

投票の日時 午前7時から 午後8時まで
 平成23年4月10日(日)

1 投票日には、本券を投票所に持参してください。
 2 本券を紛失、又は忘れた場合は、投票所で係員に申し出てください。
 3 投票当日投票資格のない人は、入場券があっても投票できません。

平成23年4月1日 那珂川町選挙管理委員会

ゆっくりとはがして
 広げてください

栃木県議会議員選挙における転入者の投票

栃木県議会議員選挙は、来る4月10日に投票が行われますが、平成22年12月以降に那珂川町に転入された方は、次のことに注意してください。

- 1 平成22年12月31日までに那珂川町に転入届をされた方
 那珂川町において、栃木県議会議員選挙(那須烏山市・那珂川町選挙区)の投票をすることができます。
- 2 平成23年1月1日以降に栃木県内の他の市町から那珂川町に転入し、転入届をされた方

「引き続き栃木県の区域内に住所を有する旨の証明書※」を提出することにより、前住所地の市町で、その市町の属する選挙区の栃木県議会議員選挙の投票をすることができます。

※「引き続き栃木県の区域内に住所を有する旨の証明書」について

- ・役場担当窓口で発行(無料)しますので、この証明書を前住所地の投票所の受付に提出してください。
 - ・期日前投票を行う場合や投票用紙等の請求の手続きをする場合にもこの証明書が必要となります。
- 3 平成23年1月1日以降に栃木県外の市区町村から那珂川町に転入し、転入届をされた方
 栃木県議会議員選挙のほか、旧住所地の都道府県議会議員選挙についても投票することができません。
 詳しくは、那珂川町選挙管理委員会(☎0287-92-1111)までお問い合わせください。

切り離して
 ご自分の入場券を持って
 投票所へ来てください

「だれもが いつでも どこでも
いつまでも スポーツに親しめる」

総合型地域スポーツクラブ

まほろばの里スポーツクラブが誕生

◇スポーツ活動の現状

スポーツとは本来、性別や障害の有無などに関係なく、すべての人が自由に楽しめるものでなくてはなりません。その目的を果たすためにも、だれもがスポーツに親しめる環境づくりが大切です。

しかし、近年、スポーツをする子としない子の二極化が進んでいること、少子化に伴って各学校単位でチームを結成することが難しくなっ



ていること、地域のサークルやチームの多くはメンバーが固定されており高齢化が進んでいることなど、必ずしも地域住民が気軽にスポーツ活動を楽しめる環境にはなっていないのが現状です。

◇これからのスポーツクラブのかたち

「総合型地域スポーツクラブ」とは、ある特定の種目だけではなく、いくつかの種目でレベルや興味に応じてプログラムを選べるように構成され、住民の主体的な運営によりすべての世代の人が近隣の学校や公共スポーツ施設等を活用しながら、生涯を通してスポーツに親しめる環境づくりを目指して活動するものです。

総合型地域スポーツクラブは、全国で2,664クラブ、その内栃木県内では42クラブが活動をしています。(平成22年7月1日現在)

◇那珂川町の新たな取り組み

新しい地域スポーツのしくみとして誕生した『総合型地域スポーツクラブ まほろばの里スポーツクラブ』の設立総会が2月26日、小川総合福祉センターすこやか共生館で盛大に開催されました。

設立総会では、設立準備委員会の川上幸男会長から「からだを動かすことにより仲間や指導者と共に楽しくスポーツができることを目指し、子どもから大人まで健康づくりに役立ち、たくさんの人と知り合い、スポーツを通じて親しい関係を築きましょう」と設立趣旨が説明されました。



また、来賓を代表して大金伊一町長、川上第一町議会議長、橋本健一県スポーツ振興課長からそれぞれお祝いの言葉が贈られました。

設立総会終了後は、白鷗大教育学部藤井和彦先生による『地域に根づく総合型地域スポーツクラブの可能性』と題した記念講演会が行われ、会員の皆さんが熱心に聴講していました。

まほろばの里スポーツクラブは、平成20年度に県教育委員会と県体育協会が合同で那珂川町を訪問したことをきっかけとして、町体育指導委員や町体育協会関係者等が設立検討会を開き、設立に向けて検討がなされました。平成21年度には設立準備委員会が、平成22年度には運営委員会がそれぞれ設置され、基本理念、規約、事業計画、予算等が検討されてきました。

さらに、グラウンド・ゴルフ、卓球、ハワイアンダンス、3B体操、ソフトボールの5種目のスポーツ教室、スポーツ交流会や研修会等を開催することに、会員を募集し、親睦も深めてきました。

まほろばの里スポーツクラブは設立したばかりでま



とちぎ 栃木県
の汗の出会い

第24回全国スポーツ・レクリエーション祭

スポレク「とちぎ」2011

平成23年11月5日(土)～8日(火)

だまだ多種目とはいえませんが、新年度は新たにウォーキング教室と子どもスポーツ教室などを予定しており、楽しみながら多種目・多世代型のスポーツ活動を目指していくこととなります。

まほろばの里スポーツクラブでは、会員を募集中です。興味のある方は、ぜひ、ご連絡ください。

問い合わせ
生涯学習課スポーツ振興係
0287-9612116

国民健康保険・国民年金 こんな時には役場に届出が必要です！

春は学校の卒業・入学、会社の年度末・新年度と重なり、異動の多い季節です。異動に伴い、加入している健康保険や年金が変わる場合がありますので、脱退・加入の手続きを忘れないようにしましょう。

問い合わせ

住民生活課保険年金係 ☎0287-92-1112

小川庁舎総合窓口課町民係 ☎0287-96-2111

国保に加入・脱退するとき	役場にもっていくもの	国民年金に加入・脱退するとき	役場にもっていくもの
他の市町村から転入したとき	転出証明書、印鑑	20歳になったとき	国民年金加入届、印鑑
他の市町村へ転出するとき	国保の保険証、印鑑	社会保険などをやめたとき	年金手帳、資格喪失証明書
社会保険などに入ったとき	国保と社保の保険証、印鑑	収入が少なく免除したいとき	印鑑、(離職による場合は、雇用保険受給者証または、雇用保険離職票等)
社会保険などをやめたとき	資格喪失証明書、印鑑、年金受給者は年金証書	学生で納付特例したいとき	印鑑、年金手帳、学生証または在学証明書
子供が生まれたとき	母子健康手帳、保険証、印鑑		
死亡したとき	国保の保険証、印鑑		

※世帯に国保加入者がいる場合の転入、転出、転居、世帯合併、世帯分離、世帯主変更などの住民異動届に伴う異動の際にも、国保の保険証を持参してください。

～平成23年度国民健康保険保健事業のお知らせ～

人間（脳）ドック助成

生活習慣病等の早期発見に、人間ドック、脳ドックの費用の一部を助成いたします。

対象 35歳以上の国民健康保険の加入者
 ・保険税の滞納のない世帯
 ・町の健康診断を受けていない方

助成額 費用の7割分(上限3万円)

内容 人間ドック、脳ドックどちらか一方を利用することができます。宿泊での人間ドックも可能です。

定員 230名

※枠には限りがありますので、ドックを受けるのが遅い時期であっても、申し込みはお早めをお願いします。

受付開始 平成23年4月1日から

※対象となる医療機関、料金等詳細については、お問い合わせください。

申し込み・問い合わせ

住民生活課 ☎0287-92-1112

小川庁舎総合窓口課 ☎0287-96-2111

「協会けんぽ」の保険料率が変わりました

中小企業等で働く方やそのご家族が加入している健康保険「協会けんぽ」では、財政状況が依然として厳しく、現在抱えている累積債務も着実に解消する必要があることから、平成23年3月分(4月納付分)より「協会けんぽ」の健康保険料率が、全国平均で9.34%から9.50%へ引き上がりました。

栃木支部は 現行 平成23年3月分～

健康保険料率 9.32% → 9.47% (全国比▲0.03%)

※40歳から64歳までの方は、介護保険料率が加わります。

介護保険料率※ 1.50% → 1.51% (全国一律)

に上がります。

◆月収28万円の場合の増加額

・健康保険料：労使で月額約420円増

・介護保険料：労使で月額約28円増

◎より詳しい内容は

<http://www.kyoukaikenpo.or.jp/>でご確認ください。

問い合わせ 全国健康保険協会栃木支部(協会けんぽ)

☎028-616-1691

あなたの「うつ度」をセルフチェックしてみましょう。

○=はい ×=いいえ △=どちらともいえない

	○	×	△
① いつもより早く目が覚める			
② 朝起きた時、陰気な気分がする			
③ 朝いつものように新聞、テレビを見る気がならない			
④ 服装や身だしなみにいつものように関心がわからない			
⑤ 仕事にとりかかる気になかなかない			
⑥ 仕事にとりかかっても根気が続かない			
⑦ 決断がなかなかつかない			
⑧ いつものように気軽に人に会うことができない			
⑨ 何となく不安でいららることがよくある			
⑩ これから先やっていく自信がない			
⑪ 「いつこの世から消えたい」と思うことが最近よくある			
⑫ テレビがいつものように面白くない			
⑬ さびしくて誰かそばにいて欲しいと思うことが最近よくある			
⑭ 涙ぐむことが多い			
⑮ 夕方になると気持ちが楽になる			
⑯ 頭が重かったり痛んだりする			
⑰ 性欲が最近落ちてきている			
⑱ 食欲も最近落ちてきている			

「はい」の数が多いほど「うつ病」の可能性が高いと考えられます。ただし、「はい」がいくつ以上あるから病気で、いくつ以下なら健康ということではありません。

①から⑤が朝の調子、⑥から⑩が職場での調子、⑪から⑮が家庭での調子、⑯から⑱が体の調子に関する質問です。

追い詰められている人は自らの苦しさを「死にたい」など自殺願望の表現や別れの準備、態度の変化、自傷行為など、周囲の人に言葉や行動で訴えています。



気分の落ち込み、不眠等はこころの病気のサインかもしれません。早めにサインをキャッチし、相談や受診によりうつ病や自殺を予防しましょう。



軽症のうつ病の場合、ほかにはっきりした症状がなく、睡眠障害だけが目立った症状としてあらわれることもあります。朝早く目が覚めてしまったり、夜中に何度も目が覚めることはありませんか？

3月は『自殺対策強化月間』です

平成22年
県内自殺者数

574人

毎年、全国で3万人、栃木県では5000人を超える方が自殺によって亡くなっています。そのうち8割の方は、うつ病をはじめとするこころの病気にかかっています。春は進学や就職、転勤など環境の変化が原因となりこころの調子を崩しやすい時期です。統計によると、特に3月は1年間で最も自殺者が多いことがわかっています。

うつ病かも…自殺が心配…と思ったら、こころの健康相談窓口へご相談ください。

《電話・来所相談》

栃木県精神保健福祉センター

☎028-673-8785

栃木県山健康福祉センター

☎0287-82-2231

那珂川町健康福祉課

☎0287-92-1119

《電話相談》

『こころのダイヤル』

☎028-673-8341

○月曜日(午後1時～4時)

○火曜日から金曜日(午前9時～正午、午後1時～4時)

※祝祭日は除く

※第2・第4水曜日の午前9時30分～11時30分は、原則として精神科医師が応対します。

『栃木のちの電話』

☎028-643-7830

○年中無休24時間受付



平成23年度 那珂川町農作業労働標準賃金表

作業種別		単位	金額(円)	備考	
水	耕起	鋤・パワーディスク	10 a	5,250	麦・大豆・そば共通
		ロータリー	10 a	4,200	
	荒	代	10 a	3,150	
	植	代	10 a	4,200	
	畦ぬり	り	1 m	53	
	育苗	苗	1 箱	683	種子含・運搬代 1 箱74円
	田植	植	10 a	6,300	苗運搬別、補植委託者 側条施肥田植 10 a 7,350円
	稲刈	バインダー	10 a	6,300	結束縄委託者持ち(よせ刈別)
		コンバイン	10 a	14,700	よせ刈別、倒伏50%以上5,250円増・わら結束3,150円増
	稲	籾運搬	搬	10 a	1,050
脱穀		穀	10 a	6,300	
乾燥		燥	30kg	525	乾燥調製水分18%以上 1 %につき21円加算
調製		製	30kg	315	
収穫一貫作業			30kg	1,890	よせ刈り雇主側、刈取・脱穀・籾運搬・乾燥調製・計量袋詰 倒伏条件、一方刈取時1袋210円加算、湿田は相互協議 籾水分23%以上は 1 %につき21円加算、くず米同額
麦		播種	全面バラ	10 a	1,050
	ドリル		10 a	3,675	種子代別
	麦踏	踏	10 a	1,050	
	刈取	取	10 a	13,650	
大豆・そば	播種	種	10 a	3,675	種子代別
	中耕	耕	10 a	2,100	
	倍土	土	10 a	3,150	
	刈取・脱穀	穀	10 a	8,400	
共通	一般作業	1 人	7,000	8 時間(時間給については、作業程度により決定してください)	
	薬剤散布	10 a	1,575	粒・粉・液剤薬品は委託者持ち	
	施肥	マニュアルスプレッダー	10 a	2,100	堆肥代別
		ブロードキャスター	10 a	1,050	1 回散布
作業機械輸送費	1 回	2,100	輸送距離 2 km以上		
参考料金	ヘイバイラー	1 梱包	250	45cm×40cm×80cm基準・運搬別料金	
	ロールベアラー	1 梱包	1,500	1.2m標準 運搬別料金、ロールラッピングは別料金	
	牧草刈り		10 a	2,000	ディスクモアーによる
			10 a	20,000	コーンハーベスターによる
	心土破砕	10 a	8,750	バイブロードレーナーによる	
反転作業	10 a	750	稲わら・牧草		

(注) この農作業労働標準賃金表を基準に、受託者及び委託者が話し合い決定してください。
また、圃場が未整備地区については、20%の割り増しが基準となります。
機械燃料については、すべての作業で受託者負担となります。

那珂川町農地の賃借料情報

平成21年の農地法の改正により標準小作料が廃止となりましたので、農地の賃借をする際に賃借料をどのぐらいの額が適当であるか判断するための情報として、平成22年1月～12月までに締結された賃借料(10a当たり)については次のとおりです。

田の部	那珂川町全域	平均額	最高額	最低額	集計の筆数
		10,600円	24,000円	1,000円	356筆
畑の部	那珂川町全域	平均額	最高額	最低額	集計の筆数
		9,100円	15,000円	1,000円	19筆

参考：物納の場合、米30kg当たり5,000円で換算し算出しています。

注意：賃借料については、情報を参考に圃場条件を考慮し、貸し主・借り主で決めてください。

【問い合わせ】 那珂川町農業委員会 ☎0287-92-1185

転倒予防

「高齢者の運動」

暖かな季節を迎え、体が軽く、心もウキウキしてきますね。今回は、高齢者の運動について考えていきましょう。

軽い運動から始めましょう

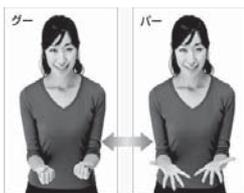
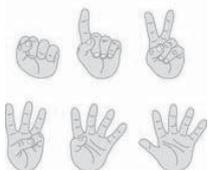
日常生活の中に軽い運動を取り入れることによって、体は丈夫になり、足・腰・腹部の筋力やバランス、歩行能力が改善され、転倒予防に繋がります。

高齢者は、無理せず、年齢や体力に応じて日常的な運動を続けることが大切です。今回は基本的な体操をいくつか紹介しましょう。

脳を目覚めさせる指の体操

★1〜10まで数えながら指を曲げ伸ばす

★指の曲げ伸ばし10×3回



★掌に親指を入れたり出したりにしてグーパー10×3回



★左右交互に親指を入れたり出したりにしてグーパー10×3回



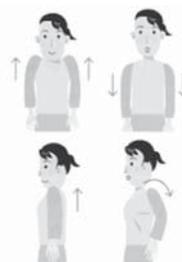
★両掌を合わせたり、指を反らす体操も脳を活性化させてくれます

肩こり予防に効果的な体操



★首を左右、前後、回すを5〜10回、ゆっくり行う

★肩の上げ下げ、肩を上げ胸を張って下すを10×3回



★肘を反対の手で押すを交互に5回ずつ



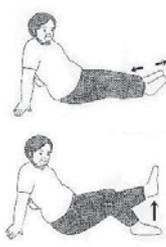
★背伸びをして息を吐きながら両腕を下す5回



足の筋力アップ体操

★足首の曲げ伸ばし10回×3

★片足を上げて足首の曲げ伸ばし10×3回



★足を前後ろに開いて足の平に体重をかける



※以上の体操は、一つの参考例です。痛みのある場合は避け、できる範囲で試してみてください。

子育て支援センター わがあゆ

☎0287-96-5223

センターは、0歳から就学前のお子さん、お母さん、おうちの方の交流の場です。

利用日時： 月曜日～金曜日
9:00～12:00
13:00～17:00



学びあいましょう

お母さん同士お話をしながら、子育てのヒントになることがたくさんあるものです。些細なことでもどんどんお話しして、みんなで学びあいましょう。

☆みんなであそぼう☆

4月13日(水) 10:00～

お子さんと一緒に体を動かして遊んだり、ペーパークラフトを見たり、楽しいことをいっぱいしましょう。申し込み 4月11日まで

☆思い出の会をしよう☆

3月23日(水) 10:00～

1年間に会ったお母さんやお子さんたちと楽しかったこと、思い出に残ったことなど、おしゃべりしたりゲームなどをして楽しみましょう!

申し込みは
3月21日まで
(20組)



認知症サポーター養成講座を開催しました

～健武行政区 35名の参加者が 熱心に聞き入っていました～

1月23日(日)に、健武行政区が地域の方々に参加を呼びかけ、健武集会所を会場に「認知症サポーター養成講座」が開催されました。薄井区長さんのあいさつ後、講師の佐藤智子さん(認知症ケア専門士)が、「認知症になってもみんなが暮らしやすい温かい地域をつくるためには、認知症サポーターはどのようなことができるのか」の講話をしました。



「忘れても大丈夫ですよ。そばにいつもいますよ。…と話しかけ不安な思いを受け止める心が大切です」「一番苦しみ、不安や悲しみを感じているのは本人です。孤独にさせないでください」という話に参加した皆さんは熱心に聞き入っていました。

★受講者の声

- ・身近な問題なのでとても参考になりました。今後は介護している家族へ心のゆとりを持てる接し方ができるようお手伝いをしたいと思います。
- ・家族に高齢の両親がいますので、温かく見守って行けるよう心がけたいと思います。
- ・認知症の方を隣近所や地域の人々で支えることの大切さを実感しました。

認知症サポーター養成講座を開催しませんか？

町では、認知症サポーター養成講座の出前を行います。行政区や各種団体等でぜひ講座を開催しませんか。ご希望の時間に合わせ、土日祝日でもお受けします。講師料は無料です。

詳細については、地域包括支援センターまでお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ】地域包括支援センター ☎0287-96-2161

第6回那珂川町版画コンクール

2月8日、馬頭広重美術館

視聴覚研修室にて、第6回那珂川町版画コンクールの表彰式が行われ、町内の幼稚園、保育園、小中学校の児童・生徒から出展された885点の作品の中から、町長賞など125点が選ばれ、桑野正光教育長から表彰状と記念品が手渡されました。

なお、主な受賞者は次のとおりです。(敬称略)

○町長賞

坂田 歩未(小川南小6年)

○教育長賞

高橋 叶(大山田保育園)

小滝 雄大(小川小1年)

小檜山隼叶(小川小1年)

菊池奈津美(馬頭西小3年)

関谷 香凜(馬頭西小4年)



○町商工会長賞

笹石 翔斗(わかあゆ保育園)

○町観光協会会長賞

平塚 蒼基(馬頭東小5年)

○広重賞

川又 蓮(小川幼稚園)

磯 優子(小川小2年)

伊藤 愛美(薬利小2年)

菊地 駿(馬頭東小3年)

佐藤 薫(馬頭東小4年)

笹沼 裕希(馬頭西小4年)

小森 貴弥(薬利小4年)

末吉 菜愛(馬頭西小5年)

田代 崇文(馬頭東小6年)

菊池 優輝(馬頭西小6年)

石澤 佑香(馬頭中3年)

檜山 健太(小川中3年)





■循環型社会とは？

循環型社会は、材料やエネルギーなどを大切にし、繰り返し使う社会のことです。一度使った物をそのまま捨ててしまうのではなく、もう一度新しい物を作るための材料やエネルギーとして利用します。

■3Rの3つの行動

①ごみを減らす(リデュース)

- ・ごみそのものを出さない暮らし方で、製品を購入する前に、本当に必要な物か、今あるもので代用できないかなどよく考えてから行動することです。
- ・エコバッグを持参してレジ袋をもらわない。
- ・過剰包装を辞退し、簡易包装の製品を購入する。
- ・こわれにくく、長く使える製品を購入する。

②繰り返し使う(リユース)

- ・一度使用した製品や部品をそのままの形で再び使用することです。
- ・いらなくなった物は、必要な人に譲って使ってもらおう。
- ・牛乳びんやビールびんのようにお店で回収し、再利用できる製品を購入する。

③再生利用する(リサイクル)

- ・使用済み製品や生産工程から出るごみなどを回収して、再生利用しやすいように処理・加工し、新たな製品の原材料として再び使用することです。
- ・家庭から出た資源ごみは、町の「ごみの分け方・出し方」に沿って分別する。
- ・リサイクル製品をはじめとするエコマークやグリーンマークなどの環境ラベルが付いている環境にやさしい製品を購入する。

環境省総合環境政策局環境計画課「子ども環境白書」より引用

火災事故になりやすい
ゴミ処理について

電動髭剃器洗浄用カートリッジをゴミとして出す場合、カートリッジ内にアルコール等が残っていると発火の危険性があります。製品取扱説明書に従いカートリッジ内を空にして「燃えないゴミ」の日に出してください。お願いします。

また、同様なものでは、スプレー缶、ライターなども中を空にしないと発火する危険性があります。スプレー缶は必ず穴を空けて、ライターは完全にガスを抜いてから「燃えないゴミ」の日に出されま

すようお願いいたします。

お問い合わせ

住民生活課生活環境係
☎0287-92-1112



寄贈

ありがとうございます
ございます

○図書館へ
図書「二宮翁夜話上下巻」
4セット

岩河良彦様(馬頭)

○社会福祉協議会善意銀行へ
八千円 匿名(436回)

○社会福祉協議会振興基金へ
二万円 益子和弘様(健武)
(37回)

二万円 高久とき様
(那須町)

十万円 山田良一様(新町)

○社会福祉協議会へ
碁盤(1面)
岡崎イク子様(室町)



広報紙に広告を掲載しませんか？

掲載位置：各ページの下一段
サイズ：縦50mm×横88mm
料金：2色刷 1回 5,000円～
カラー刷(裏表紙のみ) 1回 10,000円～
※複数月連続掲載の場合は割引あり
申込期限：掲載希望する月の初日の40日前
※3月22日までに申し込まれた場合、5月号から掲載可
詳しくは企画財政課広報広聴係(☎0287-92-1114)までお問い合わせください。

個別指導 明光義塾

3月末日まで入会金無料キャンペーン中！
体験授業 随時受付中！お気軽にお電話下さい。

☐ 那珂川町教室 ☎96-5177
那須郡那珂川町小川2565-4
<http://www.meikogijuku.jp>

広報文芸

俳句

豆撒きの声張りあげし男ぶり
大野焼一斉に鳥飛び立てり
雪解けの川黒くると流れ去る
もの音の皆尖りをり冬の夜
枯野縫ふ那珂の源流糸のごと
那須の嶺々冬將軍へひれ伏しぬ

松野 大門 正一
松野 鈴木 君枝
松野 大高 富美
小川 小川のぶ子
吉田 国安 薫
小川 和泉すみを

短歌

時すぎても帰らぬ二人の孫待てばスキップしながら角まがり来し
あと幾度まとえるものや七十路をコート売場のためらいて居り
那須岳に雪雲被ひ手を合わす光丸山に風花の舞ふ
女体山の湧水ゆたかに進りボトル弾きて勢い余る
平安の雅びほのかに薄布をほどけば女びな男びなの笑まい
百三歳の媪の巾い待つ部屋に戯れ走る曾孫頼もし

和見 小高 歌子
馬頭 西宮 定子
盛泉 佐藤 茂
馬頭 佐藤 節子
小川 平澤 照雄
小川 古澤 實

川柳

苦勞人どんな壁でも乗り越える
八百長と言う難問に国技揺れ
立春に心も冬の殻を脱ぎ
振り出しの話に戻る三次会
絶滅をしたのか見えぬ青い鳥
難問の山を枕にして眠り

谷田 岡崎 友子
小田 岡崎 有紀
小田 平澤 照雄
小田 大高 富美
小田 小川のぶ子
小田 国安 薫
小田 和泉すみを



新着図書

那珂川町 図書館

『33人チリ落盤事故の奇跡と真実』



マヌエル・ピノ・トロ／著（主婦の友社）
2010年8月5日、チリの鉱山崩落事故により、地下700メートルに生き埋めになった作業員33名。50平方メートルしかないシエルターに食料はたった2、3日分。
生存が絶望視されていた33人の生命は、なぜ助かったのか。69日間、希望を捨てずにいた彼らが直面していたものとは。現地人ジャーナリストが克明に記録した感動ドキュメント。

『夢で逢いましょう』



藤田宜永／著（小学館）
ある富豪の遺産の秘密を知るオウムの行方を追ってほしい。そんな依頼を受けた幼馴染の探偵・二郎に誘われてこの春に定年退職したばかりの昌一は、オウム探しに協力する。
その過程で男たちがたどったのは、輝いていた青春時代の思い出と、「人生最後の恋」だった。
団塊世代を描いた作品で多数のファンを持つ著者の真骨頂とも言える、ノスタルジック・ミステリー。

『古代エジプトのものがたり』



ロバート・スウィンデルズ／再話（岩波書店）
悠久のナイル川にうろおされる大地に花ひらいた、古代エジプト文明。その時代に語られた物語は、どのようなものだったのか。
世界を創りだす神々、何十年ものあいた戦う男神、勇気を持って困難に立ち向かう女神、不思議な技を使う魔術師たちの壮大な冒険と生死のドラマを、雄大に表現した二冊。

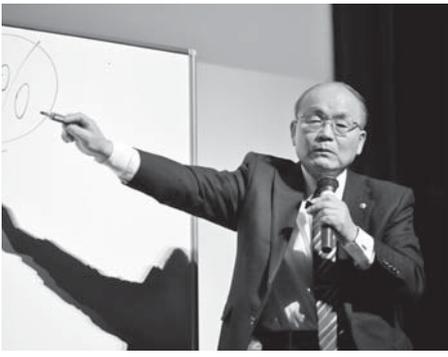
- ◇『あんでらすの鐘』 澤田ふじ子／著（中央公論新社）
- ◇『きこわ』 朝吹真理子／著（新潮社）
- ◇『四畳半王国見聞録』 森見登美彦／著（新潮社）
- ◇『苦役列車』 西村賢太／著（新潮社）
- ◇『漂砂のうた』 木内昇／著（集英社）
- ◇『おしまいのデート』 瀬尾まいこ／著（集英社）
- ◇『ラストラン』 角野栄子／著（角川書店）
- ◇『まことの人々』 大森兄弟／著（河出書房新社）
- ◇『メサイア』 高殿 円／著（角川書店）
- ◇『ザッケローニの哲学』 アルベルト・ザッケローニ／著（PHP研究所）
- ◇『ママのための食品添加物事典』 石川みゆき／監修（主婦の友社）

「やねだん」講演会

1月30日、小川総合福祉センターあじさいホールにて、ながわ町民大学が開催され、鹿児島県鹿屋市の柳谷公民館長の豊重哲郎さんによる「やる気を起こせば、必ず奇跡が起こる」と題した講演が行われました。

豊重さんのいる柳谷（通称「やねだん」）は、人口約300人の過疎集落ですが、行政に頼らない地域再生を目指し、住民総参加で地元産焼酎などの独自商品を開発・販売し、その収益で寺子屋（学習塾）の開設や地区内全戸に緊急警報装置を整備するなど、全国から注目を集めています。

これらの「やねだん」の活動の中に地域再生のヒントがありました。



馬頭中学校立志式

2月4日、馬頭中学校では立志式が行われ、2年生91名とその保護者などが参加しました。

郡司恵一校長から「15歳というのは、孔子にちなんで人生の節目と考えられています。自分のいい所を考え、自分自身をかえりみてくださ」とあいさつ。その後、生徒一人ひとりが壇上に上がり、「二人一言宣言」を行い、色紙に漢字一文字で表した色紙を掲げ、自分の決意を述べました。

続いて、心理カウンセラーの鈴木稔氏による「夢を叶える3つの秘訣とは？」と題した記念講演が行われ、生徒の皆さんは興味深く話に耳を傾けていました。



子育て支援センターでお雛さま

2月23日、子育て支援センターでは、3月3日のひなまつりのためのひな飾りづくりを行い、親子9組19名が参加しました。

今回は、いろいろな色や模様の色紙を使って、お内裏様とお雛様を親子で作り、紙皿に飾り付けました。

先生の手本を参考に赤や青の色紙を使い、思い思いのひな飾りが完成しました。

最後に、皆さんにひなあられが配られると、参加した子どもたちはおもしろそうにほお張っていました。



馬頭小学校でふれあい技能体験学習を実施

2月25日、馬頭小学校でふれあい技能体験学習を開催、6年2組の児童34名が落款づくりを体験しました。

まず、大金典夫校長から「日本には素晴らしい技術を持った人たちがたくさんいます。プロの技術を学ぶことで新しい発見をして、これから先の中学校生活に活かしてください」とあいさつがあり、その後、7名の印章彫刻技能士の方が講師となり、児童たちの作業を見て回りながら指導し、児童たちはそれぞれ鉄筆を使い、一生懸命に石を彫っていました。

完成した落款は、卒業記念制作の色紙に使われるそうです。



小川南小学校児童が茶道体験

2月25日、小川南小学校の6年生児童9名が長泉寺を訪れ、茶道を体験しました。

はじめに、町文化協会茶道部の森嶋恵美子さんから「体験を通して、茶道の作法やおもてなしの心を学んでください」とあいさつがあり、茶道の歴史などについての説明を受けました。

その後、茶道部の先生たちに一つ一つ手解きを受けながら実際に茶道を体験しました。ほとんどの児童が初体験だったため、最初は独特の作法に戸惑っていましたが、少しずつ落ち着いてできるようになり、卒業記念の良い思い出になったようです。



なす風土記成果発表会

2月20日、なす風土記の丘資料館小川館で、風土記の丘成果発表会・遺跡発表会が開催され、延べ147人が参加しました。

成果発表会では、中学生や歴史解説員養成講座受講生らが、当施設を利用して体験や学習を行った成果を発表しました。小川中学校1年生の皆さんは、「縄文土器について」「竪穴住居について」など、総合学習の授業で地域の歴史について学んだ成果をグループ毎に発表しました。

発表会に続き、資料館で収穫した古代米の試食や火起こし大会などを行い、午後の遺跡発表会では、那須官衙遺跡等の調査担当者が、携わった遺跡や出土遺物について詳しく解説し、参加者の皆さんは、熱心に聞き入っていました。



なすみなみ若鮎駅伝競走大会及び小学生駅伝大会

2月27日、なすみなみ若鮎駅伝競走大会及び小学生駅伝競走大会が、大桶運動公園を発着点に那珂川沿道一周する全長25km(6区間)のコースで行われ、37チームが早春の八溝路を力走しました。

当町からの出場チームの結果

- (なすみなみ若鮎駅伝競走大会)
- 3位 那珂川町体育協会A
- 8位 那珂川町体育協会B
- 30位 那珂川町体育協会C
- 36位 吉野工業所AC—A (小学生駅伝競走大会)
- 【男子の部】
- 5位 小川那珂クラブA
- 【年少の部】
- 5位 小川那珂クラブC

青少年健全育成町民大会

2月27日、小川総合福祉センターあじさいホールにて、青少年健全育成町民大会が開催され、青少年健全育成に関する表彰が行われました。

また、ベストセラー『世界がもし100人の村だったら』の著者で貧困に喘ぐ世界の子供たちへの教育支援活動をしている池田香代子さんによる講演では、観客の皆さんは「恵まれた環境にいる自分たちが、今できることは何か」について考えさせられました。

なお、表彰された方々は次のとおりです。(敬称略)

- 青少年育成功労者表彰
- 星和好(小川)、金子貞夫(馬頭)
- 優良子ども会表彰 矢又子ども会
- 善行少年表彰
- 小林沙里(和見)、大金眞美(盛泉)



久那瀬地区で地域の名所旧跡を探検

2月27日、町体育協会久那瀬支部では、久那瀬公民館を発着点に「くなせ探検」を開催しました。

この探検は、手渡されたヒントを頼りに久那瀬地区の名所旧跡を巡り、各チェックポイントでクイズやゲームをしながら、和牛や猪肉、鮎などの地元食材を手に入れ、ゴールを目指します。岡渾一支部長から「最高の和牛肉を目指して頑張って」とのあいさつの後、一斉にスタートしました。

参加者の皆さんは、歩きながらゆつくりと景色を楽しむことで地域の魅力を再発見、ゴール後はみんなが猪肉入り特製カレーやバーベキューを食べながら、春の暖かい日差しの中、世代を超えて楽しい一日を過ごしました。



4月から休日窓口を開設

町では、窓口を利用される方の利便性を図るため、4月から9月までの間、試行的に下記のとおり窓口を開設いたします。

開設日 毎月2日（第1・第3日曜日の午前9時～午後4時まで）

開設場所 那珂川町役場本庁のみ

取扱業務 印鑑証明書と住民票の交付のみ

問い合わせ 住民生活課戸籍住民係 ☎0287-92-1112

犬の登録及び
狂犬病予防注射について

毎年4月と6月に町内各地で実施している「犬の登録及び狂犬病予防注射」は、今年は5月と6月に実施いたします。日程の詳細は来月号でご案内いたしますのでよろしくお願いいたします。

問い合わせ 住民生活課生活環境係 ☎0287-92-1112

手作り野菜でリフレッシュ！
「まほろば農園」入居者募集

場所 那珂川町小川（舟戸）

まほろばの湯湯親館西側

募集区画 30区画（1区画30㎡）

入園料 1区画 年5,000円

入園期間 4月1日から1年間（更新可）

無料で利用できる施設等

堆肥、管理機、農具、灌水用水道

入園資格

・農業への理解を深めたい方

・区画の整理ができる方

申込方法 町窓口へ備え付けの入園

申込書を提出（郵送可）

申し込み・問い合わせ

農林振興課 ☎0287-92-1113

小川庁舎総合窓口課

☎0287-96-2111

スポーツ安全保険の加入案内

スポーツでの思わぬ事故に備え、保険に加入しましょう。

5人以上の団体なら加入できます。

保険期間 4月1日～来年3月31日

受付期間 3月1日～来年3月30日

保険料（団体加入での1人当りの年額）①一般成人団体（1,600円）、②スポーツ少年団員及びスポーツを伴わない保護者（600円）、③スポーツ少年団指導者及びスポーツを伴う保護者（1,100円）、④老人クラブ（65歳以上の団体）など（800円）

申し込み・問い合わせ

生涯学習課 ☎0287-96-2116

優良運転者の表彰について

優良運転をされてきた皆さまからの表彰申請を受け付けます。

申請締切 3月31日（木）

表彰の資格 過去に交通安全功労者または優良運転者として「緑十字銅章」以上の表彰を受けていない方
表彰の種類及び対象者 次の期間に運転免許証を取得されている方が対象となります。（免許証の取得年月日により確認して下さい）

40年表彰 昭和46年3月31日以前

30年表彰 昭和55年4月1日～昭和56年3月31日

20年表彰 平成2年4月1日～平成3年3月31日

15年表彰 平成7年4月1日～平成8年3月31日

10年表彰 平成12年4月1日～平成13年3月31日

5年表彰 平成17年4月1日～平成18年3月31日

申請方法 表彰申請を希望する方は、免許証と印鑑及び申請料630円を持参し、那珂川警察署へ申請する。

問い合わせ

那珂川警察署交通課・那珂川交通安全協会 ☎0287-92-0110（代）

緊急人材育成支援事業
「無料パソコン教室」

雇用保険を受給できない失業者に職業訓練や生活保障を提供します。

会場 よくわかるパソコン教室大金校

訓練期間 4月5日～10月4日（土・日は休み）

訓練時間 午前8時～12時30分

テキスト代 10,183円

申込期限 3月30日（水）

その他 訓練期間中に生活費の支給（毎月10万～12万円）と希望者には貸付（毎月5万～8万円）あり。

申し込み先 ハローワーク那須烏山 ☎0287-82-2213

問い合わせ よくわかるパソコン教室大金校 ☎0287-82-8170

平成24年の歌会始のお題
及び詠進について

宮内庁では、宮中歌会始の詠進歌を公募します。お題は「岸」ですが、「海岸」「川岸」のような熟語を使用しても差し支えありません。

詠進期間 9月30日（消印有効）

その他 詠進方法や注意事項などは、宮内庁ホームページを参照。

宮内庁ホームページアドレス

<http://www.kunaicho.go.jp/>

問い合わせ 疑問な点がある場合には、直接、宮内庁式部職あてに、郵便番号・住所・氏名を書き、返信用切手を貼った封筒を添えて、9月20日までに問い合わせして下さい。

あて先は「〒100-8111 宮内庁式部職」です。

不動産取引に関する
無料相談所の開設

日時 4月22日（金）
午前10時～正午
午後1時～3時

場所 栃木県不動産会館県北支部（黒磯文化会館前）

問い合わせ

栃木県宅建協会県北支部

☎0287-62-6677



那珂川町ケーブルテレビ 番組タイムスケジュール

時間	番組名
5:30	ニュースN・TOWN
6:00	文字放送
6:30	
7:00	ニュースN・TOWN
7:30	アグリネット
8:00	文字放送
8:30	アグリネット
9:00	ニュースN・TOWN
9:30	文字放送
10:00	県政ピックアップ
10:30	クローズアップとちぎ
11:00	ニュースN・TOWN
11:30	文字放送
12:00	
12:30	ニュースN・TOWN
13:00	文字放送
13:30	
14:00	
14:30	
15:00	ニュースN・TOWN
15:30	文字放送
16:00	
16:30	
17:00	農林水産省気象情報(金土日除)
17:30	運び屋寄席
18:00	サイエンスCH THE MAKING
18:30	UHOフューチャーレスキュー
19:00	企画番組
19:30	ニュースN・TOWN
20:00	県政ピックアップ
20:30	クローズアップとちぎ
21:00	サイエンスCH THE MAKING
21:30	ニュースN・TOWN
22:00	NHKソフト
22:30	
23:00	ニュースN・TOWN
23:30	文字放送
0:00	
0:30	
1:00	ニュースN・TOWN
朝まで	文字放送

★お知らせ★

都合により予告なく番組を変更する事があります。EPGでの確認を、お願いします。

那珂川町第九を歌う会 会員募集 (第5期)

あなたも第九を歌ってみませんか？初心者大歓迎！



参加資格 一般町民(中学生以上)
※中高生の場合は、保護者の同意と練習会場への送迎をお願いします。
練習日 4月から週1回(午後7時30分～9時)の予定です。

※詳細は発会式時にお知らせします。

練習会場 小川総合福祉センターあじさいホール、小川公民館、馬頭総合福祉センター、馬頭山村開発センター ※日によって変わります。

発表会 12月11日(日)予定

発表会会場 小川総合福祉センターあじさいホール

曲名 交響曲第九番第四楽章

指揮 藍原寛治氏(元宇都宮高教諭)

オーケストラ 宇都宮高校オーケストラ部(予定)

ソリスト 県内音楽教員等

会費 大人 5,000円

高校生以下 1,500円

(楽譜・傷害保険料など)

申込方法 参加希望者は、生涯学習課まで住所・氏名・電話番号を連絡の上、発会式にご参加ください。

申込締切 3月31日(木)

※第4期の会員も改めてお申し込みください。(電話等も可)

発会式 4月下旬に予定、会場は小川総合福祉センターあじさいホール
その他 発会式の日程については、申込者に改めて通知します。

問い合わせ 生涯学習課

☎ 0287-96-2116

FAX0287-96-4545

労働基準監督官採用試験の案内

受験資格 ①昭和57年4月2日から平成2年4月1日までに生まれた者、②平成2年4月2日以降に生まれた者で大卒(見込)または同等の資格を有する者

受付期間 4月1日～14日

採用予定者数 労働基準監督官A(法文系)約100名、労働基準監督官B(理工系)約20名

第1次試験日 6月12日(日)

第2次試験日 7月20日(水)または21日(木)の指定された日

問い合わせ 栃木労働局監督課

☎028-634-9115

訪問介護員(ホームヘルパー) 養成研修2級課程

母子家庭の母及び寡婦の自立促進を図り、就業援助のためにホームヘルパーの養成研修を開催します。

受講会場 とちぎ男女共同参画センター(宇都宮市野沢町4-1)

受講期間 5月8日から12月18日の土曜または日曜日

受講時間 午前9時～午後5時

対象者 母子家庭の母及び寡婦

定員 30名

受講料 無料(但し、教材費8,000円程度のほか、実習時の健康診断書料は実費負担)

申込締切 4月8日(金)

申し込み・問い合わせ

栃木県母子寡婦福祉連合会

☎028-622-4524

不動産鑑定評価に関する 無料相談会の開催

日時 4月5日(火)

午前10時～午後3時

場所 宇都宮市役所内 会議室

相談項目 不動産(土地・建物)の価格、地代、家賃、借地権の価格等

問い合わせ

栃木県不動産鑑定士協会

☎028-639-0556



たのしい絵本と紙しばいの会

- ・ 3月17日(木)午前10:30～
 - ・ 4月7日(木)午前10:30～
 - ・ 場所 馬頭図書館 視聴覚室
- 小さいお子さまのためのおはなし会です。
親子で一緒に過ごしてください。

婦人ボランティアのおはなし会

- ・ 3月12日(土)午後2:00～
- ・ 場所 馬頭図書館 児童室
- ・ 4月2日(土)午前10:30～
- ・ 場所 小川公民館2階

おはなしじょうずなボランティアさんが昔ばなしの絵本や紙しばいを読んでくれます。

講談社おはなしキャラバン隊

- ・ 3月20日(日)午後3:00～4:00
- ・ たのしいおはなしをたくさんのおはなしキャラバン隊がやってきます。
- ・ キャラバンカー見学やおはなし会、おみやげ付きの楽しいイベントです。

馬頭図書館・小川図書館の休館日 (3/16～4/15)

共通：3月21日(月・祝)、31日(木)

馬頭図書館休館日

3月22日(火)、28日(月)
4月4日(月)、11日(月)、

小川図書館休館日

3月18日(金)、25日(金)
4月1日(金)、8日(金)、
15日(金)



今月の表紙

馬頭北保育園で豆まき

2月3日の節分の日には、馬頭北保育園では、豆まきを実施しました。
まず、園長先生から「お部屋の中や心の中にある悪い鬼を追い出して、福の神が入ってくるように豆まきをしましょう」とあいさつがありました。
その後、豆まきが始まると外から鬼が現れ、児童たちは少し怖がりながらも「おにはくそとく」と鬼をめがけて一斉に豆を投げていました。
そして、みんなで年の数だけ豆を食べたり、恵方巻きを食べたりして児童の皆さんは楽しそうでした。

なかよしひろば

- ・ 3月17日(木)午前10:00～
- ・ 小麦粉粘土であそぼう。
- ・ おやつ代 50円
- ・ 参加申し込み 3月13日(日)まで

生け花教室

- ・ 3月19日(土)午後1:30～
- ・ フラワーアレンジメントをしよう。
- ・ 花代 700円
- ・ 申し込み 3月13日(日)まで
(会員以外でやってみたい方)

春休みお楽しみ会

- ・ 3月25日(金)午前9:30～
- ・ 内容 楽しいゲーム大会
- ・ 参加申し込み 3月23日(水)まで

オセロ大会

- ・ 3月28日(月)午前9:30～
- ・ 今月の優勝は誰かな？
- ・ たくさんの参加を待っています。

パズル&ボードゲームで遊ぼう

- ・ 4月4日(月)午前10:00～
- ・ いろいろなパズルやボードゲーム(ブロックス、しょうぎなど)で楽しく遊ぼう。
- ・ 小さいお子さんも遊びに来てね。

自由に絵をかこう

- ・ 4月6日(水)午前10:00～
- ・ 好きな絵を自由にかいて児童館にかざりましょう。

お花見会

- ・ 4月10日(日)午前10:00～
- ・ みんなで焼きそばをつくってお花見をしよう。
- ・ 参加費 100円
- ・ 参加申し込み 4月8日(金)まで

「児童館」 3月16日～4月15日 のお休み

開館時間 午前9時～午後5時

☎0287-96-3109

日	月	火	水	木	金	土
			3/16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31	4/1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	

古代の瓦

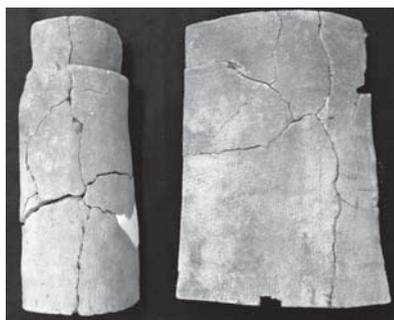
寒さも和らぎ、すっかり春めいてきました。先月から風土記の丘に隣接する民俗資料館では、屋根の萱の葺き替え作業が行われています。

屋根の材料として、萱などの植物は今から一万年以上前の縄文時代から使われていました。屋根材には萱の他に瓦があります。瓦が日本に伝わったのは今から千四百年ほど前のことです。『日本書紀』に、百濟から僧侶や仏寺造営の技術者が渡来し飛鳥寺(法興寺)を造営したことが記されており、その中に瓦作りの技術者の名があります。

屋根瓦の基本的なものとしては、男瓦・女瓦・鍔瓦・宇瓦が挙げられますが、屋根の大部分に葺かれたのは男瓦と女瓦です。男瓦は半円筒形、女瓦は反りのある方形の瓦で、四面を上に向けた女瓦の両側に男瓦を伏せて用いました。また鍔瓦・宇瓦は軒先に用い

る瓦で、先端に文様をもつ部分が付加えられています。その他、鬼瓦や鴟尾などもよく知られていますが、遺跡から出土する瓦の多くは男瓦・女瓦です。

男瓦の製作方法は、まず粘土を台にのせた円筒形の木型に巻きつけます。型には粘土を離れやすくする為に、予め布をかぶせておきます。その為、瓦に布目が残っていることがあります。次いで、粘土を叩きしめます。叩きしめる際に、縄を巻いたり、板の表面に格子目に刻んだりした道具を用いたので、瓦には叩き目も残ります。こうした叩き目によって違っていました。叩きしめた粘土板を型から抜き取って半分に割り、窯で焼成して完成です。女瓦も同様ですが、型は桶のようなものを用い、粘土板を四等分します。また、女瓦は分割せずに一枚ずつ作る方法もあります。



男瓦(左)・女瓦(右)(荒神平瓦窯跡出土)

那珂川町にある、荒神平瓦窯跡(馬頭)から男瓦と女瓦が出土しています。これらの瓦がどこに供給されたのか調査当初は分っていませんでした。しかし、下野国分寺跡から荒神平瓦窯産の特徴をもつ瓦が出土していることから、荒神平瓦窯は下野国管理の下、瓦を作り、下野国分寺まで運んでいたと考えられます。このように、道具や製作技法の違いなどから、建物に葺かれた瓦が、いつ、どこで、どのような人たちによって作られたのか等、古代の窯業の一端を窺うことができ、私たちにより豊かな那須地域の歴史を示してくれます。

(なす風土記の丘資料館 学芸員 川島明子)

なす風土記の丘資料館 小川館のイベント情報

●巡回展「栃木の遺跡―最近の発掘調査から―」

3月21日(月・祝)まで開催中です。(中学生以下無料)

うぶいえ

(氏名)(父母の名)(住所)

五十嵐 蓮	健之	矢又
塚原 莉音	辰徳	富山
笹沼 元	巧	小砂
菊池 虎牙	尚貴	小砂
水野 陽右	順一	小川
渡邊 心珀	純	三輪

おくやみ

(氏名)(年齢)(住所)

郡司 育子	(79)	馬頭
山田八重子	(83)	馬頭
星 一夫	(90)	馬頭
寺島 只吉	(77)	健武
岡 二三	(91)	久那瀬
小川ソクエ	(82)	松野
佐藤 邦彦	(70)	松野
大高 梅男	(80)	松野
藤田 光一	(85)	大内
益子 ハル	(88)	大山田下郷
佐藤ナミエ	(81)	大山田下郷
北條 ツギ	(99)	大山田上郷
星 ロク	(95)	小川
深澤 幹夫	(60)	小川
宮本きよめ	(91)	小川
豊田與四美	(84)	吉田
高瀬ヨシイ	(94)	谷田
鈴木 徳造	(90)	白久

※掲載は希望者のみです。

1月21日～2月20日 受付分 敬称略



3月1日現在の人口

(住民基本台帳)

男	9,582人(-18)
女	9,518人(-4)
計	19,100人(-22)
世帯数	6,139(+1)

()内は前月との比較



開館10周年・合併5周年記念 企画展
青木コレクション展 —青木藤作と徳富蘇峰—

青木藤作（1870～1946）に大きな影響を与えた人物として、徳富蘇峰（1863～1957）

が知られています。徳富蘇峰は肥後国（熊本県）に生まれ、熊本洋学校でキリスト教をとおしてヨーロッパの思想に関心を寄せます。上京後は勝海舟宅に逗留して民権論に傾倒し、明治19年（1886）に刊行した『将来之日本』がベストセラーとなり、その名を広く知られるようになりました。

明治20年（1887）に徳富蘇峰が設立した民友社から創刊された『国民之友』を読んだ青木藤作は深い感銘を覚え、蘇峰を訪ねます。以後、生涯にわたり交誼を結んだ徳富蘇峰から当時の文化人や芸術家を紹介されたことでさまざまな美術品を収集し、それらが青木コレクションの中核を形成しました。

川村清雄（1852～1934）の作品も蘇峰の影響を受けて収集したと考えられます。川村清雄は欧米で油彩画を学び、帰国後は油彩で日本の伝統的な画題を描きました。図の「祝詞」は絹に銀箔

を施し、水際に座る神主と巫女が昇る朝日に向かって祝詞を読む場面を描いています。水面と空には銀地が残り、水平線は色の層をなして日の出の時間を想起させます。藤作が初めて清雄を訪ねたのは昭和5年（1930）のことで、清雄が亡くなるまでの短い期間に深い信頼関係を築きました。

今回の企画展では、徳富蘇峰と川村清雄の作品を中心に藤作が収集した美術品を紹介いたします。作品をとおして藤作の幅広い交流や芸術への関わりなど、その人柄を感じていただければ幸いです。

馬頭広重美術館 学芸員 塩野目育枝

- 【会 期】 4月17日（日）まで
- 【開館時間】 午前9時30分～午後5時まで
（但し入館は午後4時30分まで）
- 【休 館 日】 月曜日、祝日の翌日
- 【入 館 料】 大 人 500円（450円）
高・大学生 300円（270円）

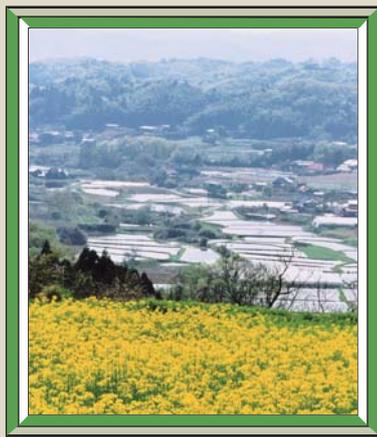
※（ ）は20名以上の団体料金
※70歳以上の高齢者、中学生以下は無料
※障がい者手帳等をお持ちの方・付き添い1名は半額



川村清雄「祝詞」当館蔵

“栃木県の美しく豊かな田園風景”を百年後の後世にも継承していくための「とちぎのふるさと田園風景百選」に当町の和見、松野、片平地区の風景が選ばれました。今月は和見地区の写真を掲載します。

和見地区「山紫水明」
撮影者 益子勝行さん（大山田下郷）



和見地区「水月の景」
撮影者 岡典子さん（北向田）